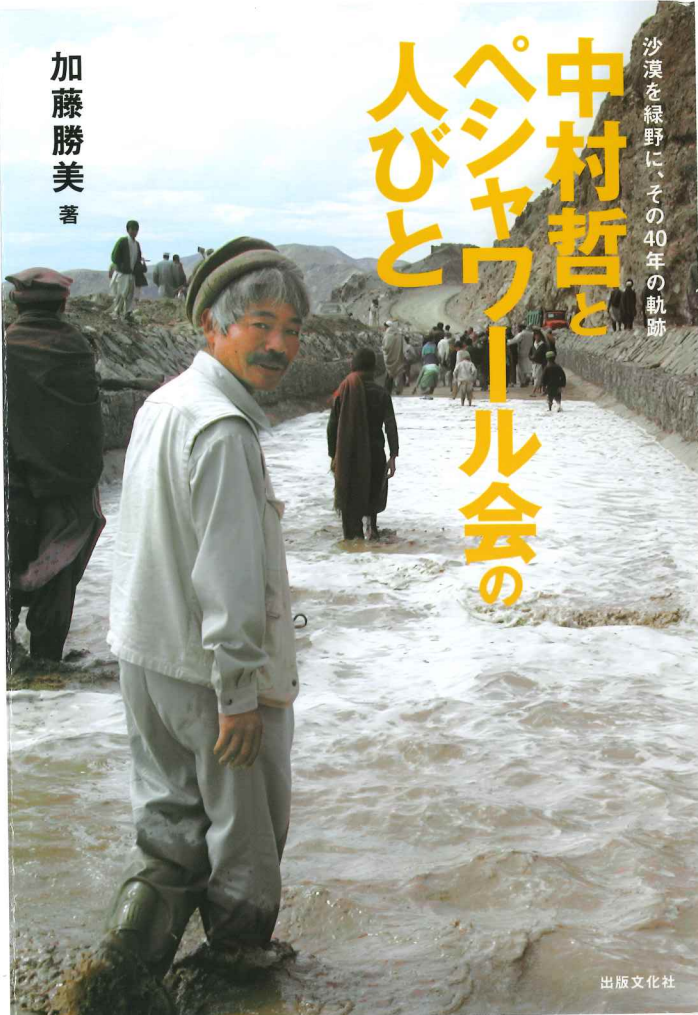




上: ラホール朝の街頭
左: ラホールの
バードシャーヒー・モスク
撮影: 加藤勝美



加藤勝美 著

中村哲と ベシャワール会の 人びと

沙漠を緑野に、その40年の軌跡

出版文化社

中村哲とベシャワール会の人びと

加藤勝美 著

出版文化社



9784883387335

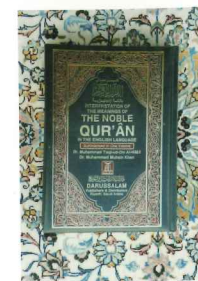


1920095025001

ISBN978-4-88338-733-5
C0095 ¥2500E

定価: 本体2,500円+税

出版文化社



上: ハイバール
左: 英文対訳の
撮影: 加藤勝美

カバー写真: PMS (平和医療団・日本)
装幀: 松本幸政 (Cima)

地球温暖化の中、
アフガニスタンの山丘地帯で、
地べたを這いつつ四十年来にわたって繰り返し広げられた
追真の現地レポート

中村哲の生い立ちと青春時代、
アフガンでの活動と思索を
一冊に凝縮

出版文化社

加藤勝美 著

出版文化社

「リーダーと
それを支えた人たちの
息づかいと肉声」
聞こえてくる

〈目次より〉
哲との遭遇、初のイスラーム体験
ベシャワール会の発足
中村家の人たちと火野葦平
昆虫少年時代と赤面恐怖症
ベシャワールにて 頼りてアフガン難民 (石風社)
ダラエ・ヌールへの道 アフガン難民とともに (石風社)
医は国境を越えて (石風社)
医者 井戸を掘る アフガン旱魃との闘い (石風社)
医者、用水路を拓く アフガンの大地から世界の虚構に挑む (石風社)
中村哲没後のベシャワール会とアフガニスタンの現地から
特別編 日本電波ニュース社

中村哲とベシャワール会

写真: PMS (平和医療団・日本)